

編集後記

コロナ禍による著者とのコミュニケーションに手間取り、横幹の発行が遅れましたことをお詫び申し上げます。本号では、コロナ禍の困難な時期に横幹連合の舵取りをされている、安岡善文会長に巻頭言をご執筆いただきました。従来対面で行われていた理事会が遠隔会議システムによる開催を余儀なくされ、本年度の横幹コンファレンスも遠隔会議システムによる開催とならざるを得ませんでした。横幹コンファレンスの様子は、次号の記事をお待ち頂ければと存じますが、本年度の横幹コンファレンスの成功は安岡会長そして高木真人副会長及び椿広計副会長のご尽力によるところが大きかったと存じます。

昨年度に実施された横幹フォーラムでは、オープンイノベーションについてご講演がありましたが、コロナ前の対面式のフォーラムが懐かしく思い起こされます。昨年度の横幹コンファレンスにおけ

る人工知能学会とのパネル討論は、当時の会場の熱気が今にも伝わってくる内容であり、短いながらも人工知能(AI)研究の歴史と現在を垣間見ることができ、読者の皆様におかれましても大いに参考になるかと存じます。深層学習に端を発する現在のAIは、横幹連合も含めた様々な分野に影響を及ぼしており、目を離せないものとなっております。

また、会員学会のイベント報告と共に、横幹連合の新しい研究会「多価値相克状況における合意形成のための動的参照モデル調査研究会」も発足いたしましたので、遠藤薫教授にご報告いただきました。本研究会は、横幹連合に相応しい学際的なテーマですので、読者の皆様にもご関心を持って頂き、積極的な関与を賜れば幸甚です。緊急事態宣言がやっと解除されたところですが、次号の発行時期にはコロナ終息の兆しを望みたいものです。

2020年度会誌編集委員長 櫻井成一郎

【特定非営利活動法人 横断型基幹科学技術研究団体連合（横幹連合）】

□ 2020年度役員

会 長	安岡 善文（東京大学名誉教授）	
副会長	椿 広計（統計数理研究所）	高木 真人（日本工学会）
理 事	木村 忠正（電気通信大学）	櫻井成一郎（明治学院大学）
	田名部元成（横浜国立大学）	林 勲（関西大学）
	深尾 隆則（東京大学）	三上 喜貴（開志専門職大学）
	村上 存（東京大学）	横井 郁子（東邦大学）
	板倉 宏昭（産業技術大学院大学）	伊東 明彦（宇宙技術開発）
	岩澤誠一郎（名古屋商科大学）	倉橋 節也（筑波大学）
	佐藤 一弘（東洋製罐HD）	長沢 伸也（早稲田大学）
	長谷川恭子（立命館大学）	林 聖子（亜細亜大学）
	藤井 享（北見工業大学）	船橋 誠壽
	本多 敏（慶應義塾大学）	宮里 義彦（統計数理研究所）
監 事	出口光一郎（東北大学）	田村 義保（統計数理研究所）

□ 2020年度会誌編集委員会

委員長	櫻井 成一郎（明治学院大学）	
副委員長	岩澤誠一郎（名古屋商科大学）	
委 員	青柳 秀紀（筑波大学）	穴太 克則（芝浦工業大学）
	大塚 敏之（京都大学）	金子 勝一（山梨学院大学）
	倉橋 節也（筑波大学）	小平 和一郎（アーネスト育成財団）
	玉置 久（神戸大学）	椿 広計（統計数理研究所）
	椿 美智子（電気通信大学）	出口光一郎（東北大学）
	林 聖子（亜細亜大学）	藤井 享（北見工業大学）
	水野 毅（埼玉大学）	三宅 美博（東京工業大学）
	横山 清子（名古屋市立大学）	

■横幹技術協議会の主な活動実績 『横幹技術フォーラム』

横幹連合との共催で定期的に行っている「横幹技術フォーラム」では、複合的視点を必要とする企業課題への技術情報を提供しております。

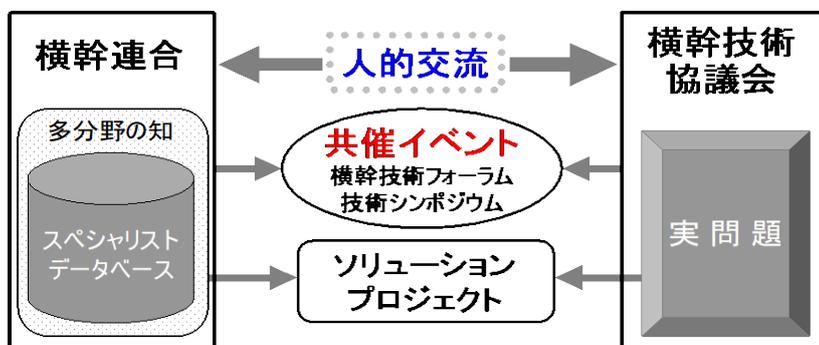
＜過去のフォーラム実績＞

- 第35回 エネルギーマネジメントの新しい局面～社会システムの構築段階を迎えて～
- 第36回 アート・デザイン・テクノロジー～近くて遠いその関係～
- 第37回 「未来学」の過去・現在・未来
- 第38回 サービス学の成立 ～サービス科学・サービス工学の発展を受けて～
- 第39回 社会システム論で社会を読み解く
- 第40回 社会デザインのためのエージェントベースシミュレーション
- 第41回 社会的課題解決のためのイノベーション～社会システムとしての街づくり～
- 第42回 数学と産業の協働、データサイエンティストの育成
～イノベーションの創出と促進に向けた先進的取り組み～
- 第43回 経営高度化としての統合リスクマネジメント経営の考察
- 第44回 ロボット活用社会の新潮流
- 第45回 システムデザイン力を展望する
- 第46回 第6次産業への取り組み～複数システムの連携による価値構築～
- 第47回 4次産業革命に向けたサービス科学の役割とビジネス応用に向けた課題
- 第48回 人工知能によるシステム構想力・統合力の強化
～ものづくりプラス企業の実現に向かって～
- 第49回 ビジネスイノベーションが先導する第4次産業革命（IoT/インダストリアル4.0）の実現に向けた産・学・官の役割と課題とは
- 第50回 未来洞察（Foresight）活動の取り組みの現状とその活用
－科学技術融合時代の先取りを目指して－
- 第51回 ヘルスケア・サイエンスの取り組みと現状
－医療に頼らない健康管理のためのヘルスケア－
- 第52回 IoT・ビッグデータ・AI時代の企業間連携とプラットフォーム
－センシングデータ利活用の可能性と課題－
- 第53回 Society 5.0時代のヘルスケア（その1）
- 第54回 Society 5.0時代のヘルスケア（その2）
- 第55回 Society 5.0が実現するデータ駆動型まちづくり－展望と課題－
- 第56回 オープンイノベーション活動『豊洲の港から』
- 第57回 先端医療（医用生体工学・行動神経経済学・医療経営学）研究の現状とその活用による北海道の地域・医療イノベーション

※過去のフォーラムプログラムはHP (<https://www.trasti.jp/about.html#forum>) でご覧いただけます

■企業の課題解決支援（プロジェクト活動）

企業が抱える実問題に対し、他分野の専門家が共同してプロジェクトを組みソリューションを追求するもので、さまざまな要素が絡み合う複雑な課題へアプローチする、新たな産学連携の仕組みとして注目されています。横幹技術協議会では、中核会員企業に初期のフィジビリティスタディ段階のサービスを提供しています。



統合知による産業力強化を推進



横断型基幹科学技術推進協議会

会長 桑原 洋

マクセルホールディングス(株)名誉相談役
元 内閣府総合科学技術会議議員

横断型基幹科学技術推進協議会（略称：横幹技術協議会）は、企業を会員として横幹科学技術の推進活動を行っています。

「学」を中心とする横幹連合と、「産」を主体とする横幹技術協議会は互いに緊密に連携しながら、横幹科学技術を推進し、産業活動に生かすためのさまざまな活動を行っています。横幹連合と横幹技術協議会は、車の両輪として、横幹科学技術の学としての深化と社会への活用に取り組んでいます。

（設立：2004年5月）

■参加会員（2021年3月現在）

- 【中核会員】
株式会社 日立製作所
- 【一般会員】
三菱重工業 株式会社

横断型基幹科学技術推進協議会

Transdisciplinary Science and Technology Initiative

TEL&FAX:03-6675-4076 URL: <https://www.trasti.jp/>